



# 高田町内会だより

第 42 号  
発行日:令和6年2月1日  
発行者:高田町内会  
会長 相沢 一夫

## 令和5年を振り返り



高田町内会会長  
相沢 一夫

令和6年辰年が明けました。会員の皆様本年もよろしくお願ひ致します。  
能登半島地震では被災された方々にお見舞い申し上げますと共に、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り致します。

昨年5月はコロナが5類に移行され、計画していた行事は予定通り実施できました。4月の総会は4年ぶりに対面での開催、4月・6月の班長会も多数の出席者で行われました。7月の盆踊り大会も同じく4年ぶりとあって本当に大勢の子供達で賑わいました。連合町内会行事である10月のたかた防災ふれあいまつりは初めての試みでしたが無事成功に終わり、11月のたかたの丘音楽会も多数の参加者で賑わいました。

どの行事も従来よりも簡素化し、できるだけ役員の負担を減らす形式としました。今年7月の盆踊り大会では多くの模擬店の出店を募り、できれば子供達による企画運営ブースも実現できたらと考えています。本年も会員皆様の町内会行事への積極的なご参加を心よりお待ちしております。

### たかたの丘音楽会 令和5年11月12日(日)

高田中で4年ぶりに開催した音楽会は、400席がほぼ満席の中、高田と日本の歴史を感じさせる興善寺雅楽会の管弦・舞楽から始まりました。

裏方では、みなさん緊張しつつも次にくる自分の出番を待っている様子がうかがえました。

高田東小児童は虹を表現した躍動感のある元気な合唱、高田小放課後キッズクラブは高田中学生のフォローがあり上手に琴を演奏しました。



高田東小児童



高田小放課後キッズクラブ

高田小児童も、落ち着いた元気な合唱でした。高田中学吹奏楽部は、3年生が受験で不在のなか1~2年生での演奏です。音合わせから始まり、会場の手拍子とともに大変盛り上がりました。



高田小児童



高田中学吹奏楽部

### 防災キャラバン

令和5年12月2日(土)

会場:高田ケアプラザ

高田町内会連合町内会が主催。日本トイレ研究所の加藤篤代表を講師に招き約30名が参加しました。災害発生時のトイレ問題についての講演です。阪神淡路大震災以降、地震、津波、水害現場で発災後に最も問題となったのはトイレ事情でした。(能登半島地震でも問題となっているそうです。)水や食べ物は多少我慢できるが、トイレは我慢できない。下水管が壊れトイレが使えなくなる恐れがあります。高田の2つの防災拠点に災害用トイレが整備されましたが、各家庭でも災害用トイレの備蓄が必要であることを強く感じました。

### 防犯パトロール

令和5年12月9日(土)

高田地域全体でグループ毎に行いました。参加者が次第に増えてきており、賑やかになってきました。



	令和4年		令和5年	
	7月	12月	7月	12月
大人	199	223	220	240
子供	46	61	57	60
合計	245	284	277	300

### 高田中防災拠点訓練

令和5年11月19日(日)

今回も天沼住宅自治会からスタンドパイプ式の消火器を貸して頂き、消火栓



テントとランタン

からの放水訓練などを行いました。

灯りを消した体育館では防災テント内で発電させてランタンを灯し、災害時を想定した体験をしました。



女性の放水体験

### 高田中1年生防災訓練

令和5年11月28日(火)

今年も高田中学校1年生が防災訓練を行いました。

水消火器による消火訓練。三角巾代わりにレジ袋を使った応急処置などです。これまで沢山の生徒が体験しており、力になってくれると思いました。



### 高田東小防災拠点訓練

令和5年12月2日(土)

晴天に恵まれ、今回は任意で会員世帯も参加して開催されました。今年の見玉は「下水直結式仮設トイレ(通称:ハマッコトイレ)」のデモです。災害時、電気・水道が止まると、学校のトイレは使えません。今回の訓練では、本番同様にプールから一般道を横切って約100m先の給食室横のマンホールまでホースをひき、ポンプで吸い上げた水で下水への排水を行いました。この訓練で、参加者全員が災害時の対応を学びました。



仮設トイレ

注水口

伸ばしたホース

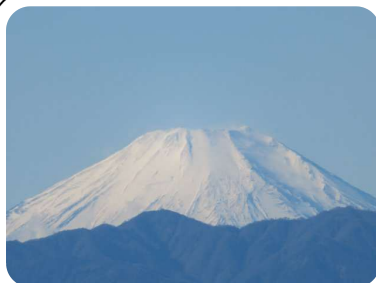
プールから給水

ハマッコトイレのデモの様子

## 高田って どんどころ？ -38-

### —高田の富士山ビューポイント—

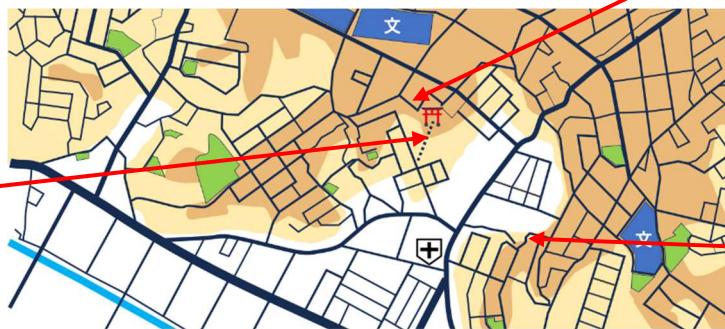
高田からは富士山が良く見えるところが沢山あります。ご自宅から見る事ができる方もいらっしゃると思います。「寒い朝は空気が澄み特によく見え、毎日のように写真を撮ってしまう」とおっしゃっていました。通勤通学の時に眺める方もいらっしゃると思います。



天満宮階段の途中から



ダイヤモンド富士



富士山の手前に見えるのは丹沢と大山です。10月20日頃と、2月20日頃は太陽が富士山の山頂に沈むダイヤモンド富士となります。



高田研修所から



丸山住宅から

**編集後記** 災害はいつ起こるか分かりません。「家族を守りたい！死にたくない！」万が一に備え、水や食料など生活必需品の備蓄や、地域全体で日頃の訓練を続ける大切さを痛感しています。被災された方々にお見舞い申し上げますと共に、早い復興を願うばかりです。(S.F)